

今定例会の議案等の 主な内容と審議結果

第4回定例会

第4回定例会は、平成26年度一般会計、介護保険特別会計及び病院事業会計の3会計補正予算のほか、条例の制定及び一部改正など議案10件、人権擁護委員の諮問案1件、報告2件、議員提案による意見書4件が審議されました。

全議案10件は、本会議での総括質疑を行った後、議長を除く全員で構成する予算審査特別委員会に付託し、慎重な審議が行われ、全10議案は原案のとおり可決すべきものと決定し、翌日の本会議に予算審査特別委員会の審議結果が報告され、各議案は簡易による採決の結果、原案のとおり可決されました。

また、第3回定例会で決算審査特別委員会に付託されました平成25年度各会計決算の認定については、委員長からの審査経過と結果が報告され、各会計は簡易による採決の結果、何れも報告のとおり認定されたほか、諮問案は可と答申することで決定、意見書4件は原案のとおり可決されました。

補正予算

★平成26年度砂川市一般会計補正予算

今回の補正予算は、ふるさと応援寄附金に要する経費が主なもので、445万8千円を増額し、総額11億2千679万9千円とするものです。

◎総務管理費△451万2千円（ふるさと応援寄附金に要する経費2千507万3千円、源泉所得税等に係る延滞税及び不納付加算税10万8千円、財産管理に要する経費△3千721万8千円、焼山線バス運行に要する経費507万1千円、上砂川線バス運行に要する経費77万7千円、スマートフォンチェーンの設置推進に要する経費167万7千円）

◎選挙費445万8千円（知事・道議選挙の執行に要する経費）
◎商工費84万4千円（商工業振興対策に要する経費）
◎保健体育費47万8千円（海洋センターの管理に要する経費）
◎特別会計繰出金319万円（介護保険会計繰出金）

★平成26年度砂川市介護保険特別会計補正予算

今回の補正予算は、情報ネットワーク構築事業に要する経費で、637万9千円を追加し、総額17億6千34万5千円とするものです。

★平成26年度砂川市病院事業会計補正予算

今回の補正予算は、情報共有ネットワークシステム一式で、2千841万1千円を追加し、資本的支出総額11億4千147万8千円とするものです。

条例

★砂川市オートスポーツランド条例の制定について

市民が石狩川の豊かな自然に親しみ、モータースポーツに触れ合うことができる交流の場を提供し、余暇活動の向上を図るとともに、地域経済の活性化及び観光の振興に寄与するために設置する砂川市オートスポーツランドの管理運営に係る事項を定めるため、本条例を制定したものです。

★砂川市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について

子ども・子育て支援法の規定により、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の

設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準について市の条例で定めるため、本条例を制定したものです。

★砂川市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について

子ども・子育て支援法及び就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律の規定により、家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準について市の条例で定めるため、本条例を制定したものです。

★砂川市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について

子ども・子育て支援法及び就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律の規定に伴う児童福祉法の一部改正により、放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する



7 今定例会の主な審議内容

基準について市の条例で定めるため、本条例を制定したものです。

★砂川市議会の議決すべき事項を定める条例の一部を改正する条例の制定について

株式会社砂川振興公社が平成26年11月27日開催の株主総会において解散を決定したことに伴い、本条例の一部を改正したものです。

★砂川市子ども通園センター条例の一部を改正する条例の制定について

児童福祉法の一部が改正され、同法を引用する条項の整理を図るため、本条例の一部を改正したものです。

★砂川市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

産科医療補償制度及び出産育児一時金の見直しに伴い、出産育児一時金の金額を改めるため、本条例の一部を改正したものです。

その他

★人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

平成27年3月31日任期満了につき、渡辺 志織氏(42歳)

Ⅱ再任Ⅱの推薦について可と答申しました。

可決された意見書

今定例会では、4件の意見書が議員提案・可決され、衆・参議院議長、内閣総理大臣ほか、関係大臣に提出しました。

◎林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書について

◎国民健康保険に対する国庫負担の増額を求める意見書について

◎必要な介護サービスを受けられるよう求める意見書について

◎特定秘密の保護に関する法律の慎重運用を求める意見書について



◆◆総務文教委員会視察◆◆

近年の高齢化・過疎化の現状から、砂川市においては地域公共交通の導入が検討され、実証調査が行われていたところだ。

市議会としても、この課題についての調査研究が必要なことから、昨年10月14日、公共交通の先進市町である美唄市、東川町の乗り合いタクシーやコミュニティバスの実態等を調査するため、所管委員会である総務文教委員会(委員6名と議長)が現地視察を行いました。



美唄市における調査

視察では、運用に係る財政負担や、導入のメリット、デメリットについて、利用促進に向けた取組みについて、その他運行上の問題点等について現地の担当者から説明を受け、質疑や意見交換を行いました。



東川町における調査

市議会ではこの視察調査を参考に、砂川市の実情に即した地域公共交通について検討してまいります。

行政視察受け入れ状況

9月24日

○兵庫県相生市議会
クローバー(会派)
・まちなか集客施設「SuBACo(スパコ)」について

10月16日

○大阪府泉佐野市議会
公明党
・企業促進条例等について

10月23日

○熊本県議会
厚生常任委員会
・認知症疾患医療センター等について

11月5日

○東京都国立市議会
自由民主党・明政会
・まちなか集客施設「SuBACo(スパコ)」について



東京都国立市議会(SuBACo(スパコ)視察)